

平成 29・30・令和元年度厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）

「災害時小児・周産期医療体制の構築と認知向上についての研究」

（研究代表者 海野信也（北里大学医学部・教授））研究報告書

目 次

1. 「災害時小児・周産期医療体制の構築と認知向上についての研究」総合研究報告書
海野信也（北里大学医学部・教授）

2. 「災害時小児・周産期医療体制の構築と認知向上についての研究」分担研究報告書

2-1 「災害時小児周産期リエゾン研修会の充実に関する研究」

岬 美穂（国立病院機構災害医療センター臨床研究部・医師）

伊藤 友弥（あいち小児保健医療総合センター・医長）

大木 茂（聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター・部長）

中井 章人（日本医科大学多摩永山病院・院長）

中村 友彦（長野県立こども病院・院長）

米倉 竹夫（近畿大学医学部奈良病院・教授）

和田 和子（大阪府立大阪母子医療センター・部長）

2-1-1 平成 29 年度報告書

2-1-2 平成 30 年度報告書

2-1-3 令和元年度報告書

2-2 「小児・周産期医療災害時情報システム（EMIS-PPM）の構築と広域災害救急医療情報システム（EMIS）との連動に関する検討」

津田 尚武（久留米大学医学部・講師）

中村 友彦（長野県立こども病院・院長）

大木 茂（聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター・部長）

和田 和子（大阪府立大阪母子医療センター・部長）

井田 孔明（帝京大学医学部附属溝口病院・教授）

伊藤 友弥（あいち小児保健医療総合センター・医長）

岬 美穂（国立病院機構災害医療センター・医師）

2-2-1 平成 29 年度報告書

2-2-2 平成 30 年度報告書

2-2-3 令和元年度報告書

2-3 「大規模災害時の小児医療関連情報の収集と共有に関する研究」

井田 孔明 (帝京大学医学部附属溝口病院・教授)
米倉 竹夫 (近畿大学医学部奈良病院・教授)
伊藤 友弥 (あいち小児保健医療総合センター・医長)
岬 美穂 (国立病院機構災害医療センター・医師)
大木 茂 (隷浜松病院総合周産期母子医療センター・部長)
中村 友彦 (長野県立こども病院・院長)
井本 寛子 (日本看護協会・常任理事)

2-3-1 平成 29 年度報告書

2-3-2 平成 30 年度報告書

2-3-3 令和元年度報告書

2-4 「小児周産期リエゾンの活動を支援する体制の整備に関する研究－災害時小児周産期リエゾン連絡協議会の発足準備」

海野 信也 (北里大学医学部産科学・教授)
鈴木 真 (亀田総合病院・部長)
井田 孔明 (帝京大学溝口病院・教授)
伊藤 友弥 (あいち小児保健医療総合センター・医長)
岬 美穂 (国立病院機構災害医療センター・医師)
菅原 準一 (東北大学東北メディカル・メガバンク機構・教授)
中井章人 (日本医科大学多摩永山病院・院長)
大木 茂 (聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター・部長)
中村 友彦 (長野県立こども病院・院長)
井本 寛子 ((日本看護協会・常任理事))

2-4-1 平成 29 年度報告書

2-4-2 平成 30 年度報告書 災害時小児周産期リエゾン連絡協議会の発足準備

2-4-3 令和元年度報告書 災害時小児周産期リエゾン連絡協議会の発足を通じた災害時小児周産期リエゾンの相互連携強化に関する研究

2-5 「小児周産期リエゾンの活動を支援する体制の整備に関する研究－災害時小児周産期リエゾン活動マニュアルの作成」

鈴木 真 (亀田総合病院・部長)
井田孔明 (帝京大学溝口病院・教授)
伊藤友弥 (あいち小児保健医療総合センター・医長)
岬 美穂 (国立病院機構災害医療センター・医師)
菅原準一 (東北大学東北メディカル・メガバンク機構・教授)
中井章人 (日本医科大学多摩永山病院・教授)
大木茂 (聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター・部長)
中村友彦 (長野県立こども病院・院長)
井本寛子 (日本看護協会・常任理事)

2-5-1 平成 30 年度報告書

2-5-2 令和元年度報告書 災害時小児周産期リエゾン活動マニュアルの作成に関する研究

3. 研究成果の刊行に関する一覧表